

外環陥没事故2年 住民集会&稲積先生講演会 ～住民置き去りで進められていいの？～ (生活は？ 地盤は？)

2020年10月18日の陥没事故から2年を迎えようとしています。この2月には東京地裁がその危険性を指摘して、気泡シールド工法のシールド工事差止決定を下しました。事業者はその重みを真摯に受け止めることなく、立て続けにオープンハウスを開催して、家屋解体と住宅街では前代未聞の大規模地盤補修工事を強行しようとしています。被害住民連絡会との話し合いの約束を反故にしたまま、一方的に線引きした移転対象地域の住民にぐいぐいと圧力をかける一方、すぐ隣りに取り残される地域住民が今後2年間晒される地上の振動、騒音、低周波音、工事車両の往来等の二次被害について、納得のいく説明がありません。私たちは、陥没事故から一貫して事業者に要求している、「説明と合意を求める住民の訴え」を発信する場として、また住民の情報共有の場として、外環陥没2年集会を開催いたします。

集会のゲストには地盤工学の専門家、芝浦工大教授 稲積真哉先生をお招きし、NEXCO 東が提示する地盤補修計画の地域、住民への影響を検証していただきます。被害を最小限に抑えるために必要なことは何か、補修後の安全チェックはどのようにすべきか等々、ご提言いただきます。お一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしています!!

日時：2022年10月16日(日)10:00～11:50 *受付開始 9:40

会場：つつじヶ丘児童館ホール + ZOOM 同時配信

(西つつじヶ丘3-19-1 つつじヶ丘駅より甲州街道左折、徒歩5分左側)

参加費：無料(カンパ歓迎!)

要申込 (ZOOM参加のみ) : gaikan.higai@gmail.com

*ZOOM参加ご希望の方は、上記メールアドレスに、件名「外環・2年集会申込」と記載し、住所、氏名、電話番号をご記入の上、10月15日(土)までにお申し込みください。追ってZOOM参加のURLをお送りします。



主催：外環被害住民連絡会・調布 (※お問合せは上記へ)

<当日のスケジュール> (予定)

- 10:00～ ・冒頭挨拶
- 10:10～ ・稲積先生講演
- 11:10～ ・大塚正幸さんからの質問・コメント (トンネル技術者)
- 11:20～ ・質疑応答+意見交換
- 11:45～ ・声明発表

☆稲積先生講演会☆

「地盤補修工事とは何か？」



稲積 真哉 先生
プロフィール
1975年生まれ
2017年4月～
芝浦工業大学
工学部 土木工学科
地盤工学研究室 教授

カンパのお願い

<ゆうちょ口座から>

【読み】ガイカンヒガイジュウミンレンラクカイ チョウフ 記号 11380 番号 19164641

<他行から>

【店名】一三八(イチサンハチ)【店番】138 普通預金【口座番号】1916464

チラシ発行：外環被害住民連絡会・調布

発行日：2022年10月4日